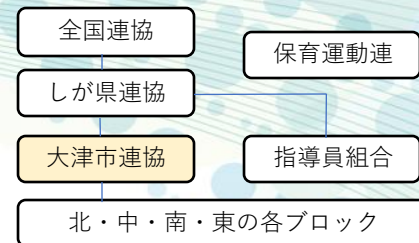


# 市連協だより

大津市内の児童クラブ保護者会からなる「大津市学童保育連絡協議会」発行

✉otsu\_gakudo@yahoo.co.jp  
🌐http://gakudo-shiga-otsu.jimbo.com/



## 第47回市連協総会を開催！

5月15日(日)に大津市学童保育連絡協議会の第47回総会を開催しました。

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、会場（明日都浜大津ふれあいプラザ）とオンラインを利用した総会となりました。

今回の総会では、前年度活動報告と決算・会計報告、新年度の本部役員体制、活動方針、予算、南ブロック輪番変更について、それぞれ議決が行われました。

### 2022年度市連協本部役員

会長	南郷
副会長	瀬田南
広報	石山
事務局長	瀬田東
会計	長等
保育連担当	富士見
県連協担当	逢坂
大津っ子まつり担当	下阪本

### 今後の主な活動予定

8月	児童クラブ課懇談会 要望書提出
9月	第2回市連協代表者会議 県連拡大代表者委員会&交流会
10月	全国学童保育研究会
11月	第35回滋賀県学童保育研究集会
2023年 2月	第3回市連協代表者会議 県連拡大代表者委員会&交流会

※暫定的な予定であり、変更の可能性があります。

## 2022年度市連協の活動方針

- 市連協の活動内容の浸透を行い、現場の声を挙げやすくします。
- 行政への要望を実現するしかけの構築をします。  
具体的には、要望の整理・精査を行い、要望の提出先を大津市児童クラブ課のみに限定せず、各所との連携の推進・強化を行います。
- 市連協本部の業務整理を行い、役員全体が一体となり活動を進めていきます。
- 市連協は子どもたちに「安全な居場所」と「質のいい保育」を確保すべく活動をしています。理想の学童保育像を明確にし、改善のための要望事項を吸い上げるため、保護者に学童保育のあるべき姿を考えてもらう機会をつくっていきます。



# 学童保育所は 子どもを「保育」する場所

大津市学童保育を利用する多くの家庭は、保護者不在時に子が安全に過ごすことができる場所として学童保育所を利用しています。しかし、学童保育所は単なる預かり施設ではありません。

相当の経験に基づいた専門職員が子どもたちの成長を見守り、促す「保育」をしてくれる施設です。

ところが、大津市連協に加盟している多くの学童保育では充実した「保育」をするのに困難な状況があります。クラブによってその状況は様々であり、目に見えにくい問題や、支援員さんのマンパワーで何とか回避している問題もあります。

これらの問題を解決し、子に「質のいい保育」と「安全な場所」を提供するのが大津市の責務と考えますが、現場の声がなくては気付けない事がほとんどです。

私たち市連協はこれらの問題を課題化し、解決していかなくてはなりません。

そのためにはまずはわかりやすく大津市へ伝えること、必要があれば県や国の力も借りることが必要です。

## 皆様の貴重なご意見をお寄せください！

市連協の活動などについてお問い合わせ・ご意見がありましたら、所属クラブ・お名前を記入の上、下記アドレスまでお知らせください。

✉otsu\_gakudo@yahoo.co.jp

ご覧になられたことはありますか？

## 「日本の学童ほいく」



「日本の学童ほいく」は全国連協の機関紙で、日本で唯一の学童保育の専門月刊誌です。記事は保護者、支援員、行政と様々な立場で構成されています。本誌は広い目で現場を知るための貴重な情報源で、他の学童保育所と比較することで子どもが通う学童保育所の現状を見つめなおすきっかけにもなります。

働きながらの子育てに役立つ情報が充実し、子どもと一緒に楽しめるページもあります。児童クラブにもありますので、ぜひ手に取ってご一読ください。また、ご購入希望の方は、各児童クラブの市連協担当者までご連絡ください。



8月号	学童保育連絡協議会
9月号	障害のある子どもの保育
10月号	異なる年齢の子どもたちの生活
11月号	知って・学んで・考える —子どもとインターネット
12月号	学童保育の施設

2022年の  
特集テーマ

## 活動報告を発信しています！

facebook

大湯市学童保育連絡協議会

